



SBI大学院大学

2026年度 春学期

MBA 本科コース

— 募集要項 —

【Ver.6】

建学の精神

志あるビジネスパーソンを対象に、日本及び世界の経済・社会に活力をもたらす「有為な人材」を育成します。

大学設置の目的

メディアを利用して行う通信教育を中核としてより多様な学修者に学修機会を提供し、専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を養うことにより、国家および社会の形成者として有能な人材を育成することを目的とするとともに、人類・文化の発展に貢献することを使命とします。

教育の理念

社会の求める「あるべき人物像」の育成を見据えて、理論に裏打ちされた実践的な学問である実学とともに、実務家としての資質に欠くことのできない倫理的価値観や人間力を涵養するための徳育も重視します。

そして、これらの素養の修得を図る教育を通じ、グローバルな社会においてリーダーシップを発揮できるプロフェッショナルな人材を育成することで豊かな調和ある社会の実現に寄与します。

教育研究上の目的

経営管理に関する理論と実務を融合させた教育研究を通して、高度な専門的知識、的確な判断能力、対人対応力、自己管理能力、及び倫理観を備え、グローバル社会で新たな事業を創出し、持続可能な発展を実現するためのリーダーシップを発揮できる高度専門職業人を養成します。

5つの学修目標

「教育研究上の目的」に掲げる人材を養成するため、次の5つの「学修目標」を定めています。

- ・マネジメントの基本となる経営理論を修得し、実務と結びつけて理解する能力を養う。
- ・分析的思考力や課題認識力を磨き、専門知識やスキルを応用し、活用する力を伸ばす。
- ・対人理解力やチーム・マネジメント力を養い、組織を動かす力を高める。
- ・グローバル化やIT化の動向を理解し、変化の時代に求められる先見的主導力や柔軟性を養う。
- ・経営を歴史的文脈や文化的背景に関連づけて理解し、リーダーにふさわしい人格形成に資する素養を培う。

3つのポリシー

アドミッション・ポリシー（求める学生像）

「教育研究上の目的」を踏まえ、次のような学生を求めています。

- ・既に起業している人、及び新たな事業の創出を目指す人
- ・組織内で、新たな市場の開拓や新たな事業の創出を通じて、キャリアアップを目指す人
- ・グローバルな環境の中で、リーダーシップを備えた高度な職業人として活躍することを目指す人

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

「教育研究上の目的」の達成のため、次のような方針でカリキュラムを編成しています。

経営管理に必要な知識を体系的に学修できるように、「戦略・マーケティング」、「組織・人的資源」、「金融・財務」「経営数理・問題解決」、「企業倫理・経営思想」、「グローバル・ビジネス」の科目群を設けます。

各群には、必修科目を含むコア、応用、発展の3段階で有用な科目を配置して、学修者が知識・経験に応じて必要な科目を柔軟に選択できるようにします。また、学んだことを実際の現場で実践し、他の学修者との討議を通して理解を深め、修得を図ることで、高度専門職業人に求められるコンピテンシー(行動特性)を高められるようにします。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

2年以上在学し、かつ必修科目を含め修了に必要な単位以上を取得するとともに、以下の要件を満たす学生に対して経営管理修士（専門職）の学位を授与します。

- ・経営管理の専門分野での学術水準の理論を修得、ビジネスや経営の問題解決に応用できること。
- ・高度専門職業人に求められる主要なコンピテンシー（行動特性）を高いレベルで有していること。

※P.2に掲載している「教育研究上の目的」は本学学則上の「目的」を一部抜粋したものです。

SBI大学院大学 概要

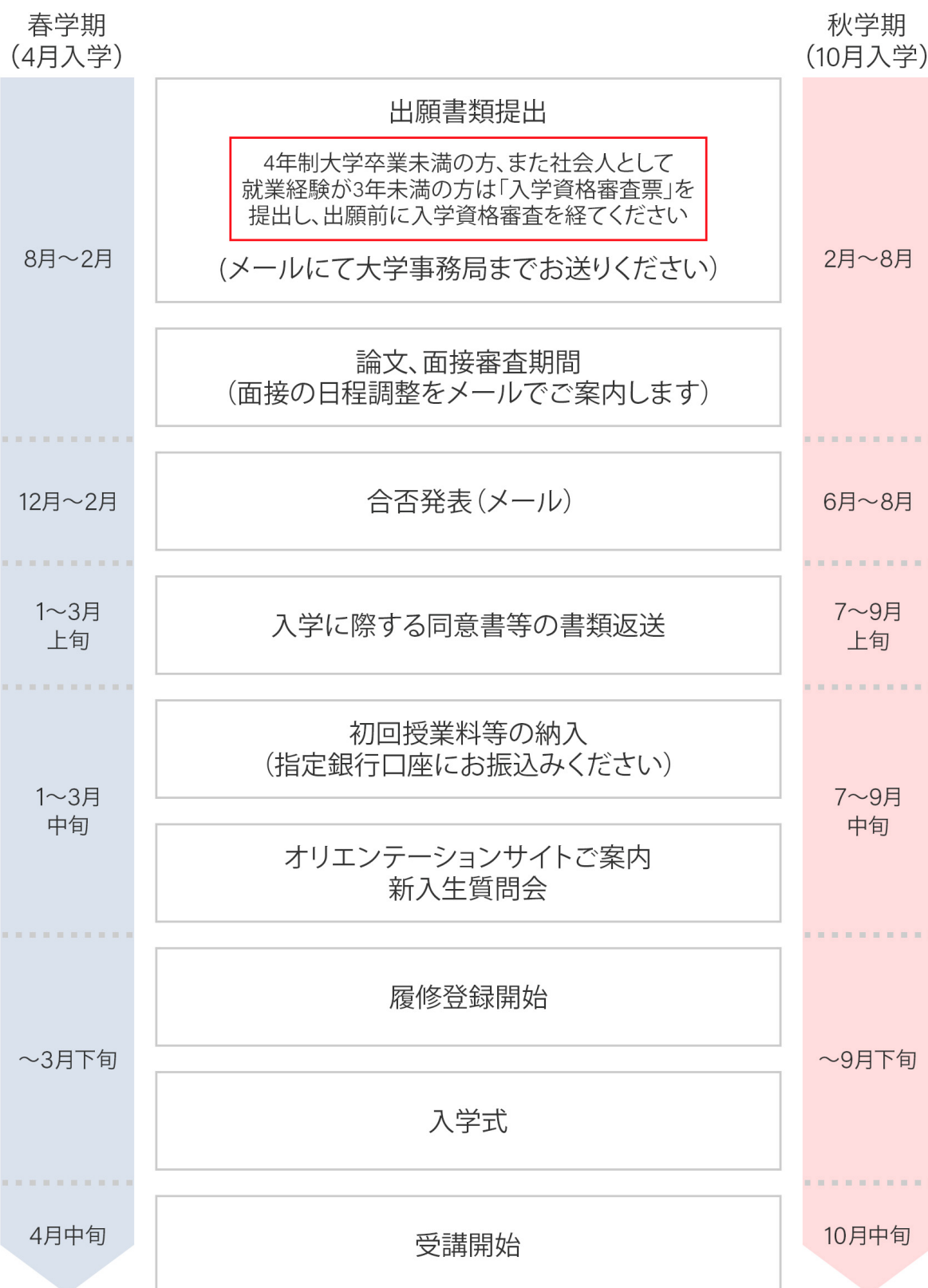
大学名称	: SBI大学院大学
学長	: 蟹瀬 誠一
研究科・専攻	: 経営管理研究科 アントレプレナー専攻
大学の形態	: 専門職大学院（通信教育）
修了後の学位・称号	: 経営管理修士（専門職）
入学定員	: 正科生 年間120名（春期・秋期の各60名募集）
最低修業年限	: 2年
修了要件	: 34単位以上の単位取得
設置者	: 学校法人SBI大学

住所	: 〒106-6021 東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー21階
電話	: 03-6229-1175
FAX	: 03-6685-6100
E-mail	: admin@sbi-u.ac.jp

目次

1. 入学までの流れ
2. 募集定員／入学資格
3. 出願期間／選考方法
4. 出願手続き
5. 小論文テーマ
6. 学費
7. サポート制度
 - a. 入学金免除制度
 - b. 授業料減免制度
 - c. 長期履修制度
 - d. 奨学金
 - e. 教育ローン
 - f. 専門実践教育訓練給付金
 - g. 既修得単位認定制度
8. 受講に必要なパソコン操作等に関して
9. システム要件

1.入学までの流れ



2.募集定員／入学資格

■募集定員

各学期入学：60名

■入学資格

要件Aおよび要件Bをともに満たしている者

<p>要件A (1)・(2) いずれかに該当する者</p>	<p>(1) 4年制大学卒業</p> <p>1. 大学を卒業した者</p> <p>(2) (1)と同等の学力があると認められる</p> <p>2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者</p> <p>3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者</p> <p>4. 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者</p> <p>5. 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者</p> <p>6. 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者</p> <p>7. 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者</p> <p>8. 旧制学校等を修了した者</p> <p>9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者</p> <p>10. 本学において個別の入学資格審査により認めた22歳以上の者</p> <p>i. 4年制大学を卒業したことの証明書が提出できない方で、日本の大学院を修了している場合</p> <p>ii. その他（学歴が大学卒業未満の者等）</p>
<p>要件B (1)・(2) いずれかに該当する者</p>	<p>(1) 社会人として就業経験が3年以上ある</p> <p>(2) (1)と同等の経験があると入学審査にて認められる</p>

※ 要件A 1～9／要件B (1) に該当しない方は入学願書添付の「入学資格審査票」への記入が必要となります。

※ 講義は日本語で行われるため、日本語を母国語としない場合には日本語能力検定1級程度が目安となります。

3.出願期間／選考方法

■出願期間

	1次募集	2次募集
出願期日	11月16日	1月21日
論文・面接審査期間	12月1日～12月9日	2月2日～2月9日
合格発表	12月19日	2月20日
授業料入金期日	1月15日	3月15日

※ 最新の情報は大学院ホームページをご確認ください。

■選考方法

【選考の種類】

論文審査：小論文（2問）の審査

面接審査：口頭試問及び必要な方への語学力チェック（日本語）

- ・30分程度のオンライン面接となります。
- ・面接の日程調整に関するご案内はメールでお送りします。
- ・面接での受験者のカメラONを必須とし、受験者のカメラが起動できない場合、一度目は中止、二度目も発生した際は失格（不合格）となります。

【合否判定方法・基準】

論文審査および面接審査の結果を総合的に評価し、合否を決定します。総合評価においては、合格最低基準が定められており、その基準を満たした場合に合格となります。審査は公平かつ多面的な視点から行います。

【選考結果通知】

審査終了後、メールで合否発表を行います。

合格者には、合否発表と同時にその後の入学手続きについてご案内します。

※ 合格率は公開しておりません。

※ 選考結果について、お電話での回答は致しかねますのでご了承ください。

■障害等により特に配慮を希望される方へ

障害等により受験上および入学後の修学において配慮を希望される方は、SBI大学院大学入試係宛てにお早目にご相談ください。可能な範囲で対応いたします。

なお、ご希望の内容によっては対応を決定するまでに時間を要することがありますのでご注意ください。

※ ご相談いただいた内容は入学者選抜には一切影響いたしません。

4.出願手続き

■出願書類の概要

出願期日までに、以下の必須書類をご提出ください。

出願書類に虚偽の記載があった場合、合格及び入学許可の取り消しを行うことがあります。

【入学資格の確認】

4年制大学卒業資格をお持ちでない方、また社会人として就業経験が3年未満の方は、出願前に入学資格審査が必要となります。

「入学願書 兼 入学資格審査票」の「入学資格審査票」部分へのご記入をお願いいたします。審査により入学資格が認められましたら、正式な出願となります。審査には、数日お時間を頂戴する場合がありますので、出願期日を考慮の上、お早目の受審をお願いいたします。

■出願書類の入手方法

以下のURLもしくはQRコードより「願書請求」をおこない、大学事務局よりご案内する出願書類一式ダウンロードサイトより、出願書類一式を取得してください。

»『SBI大学院大学WEBサイト』→『願書請求』
https://www.sbi-u.ac.jp/request_application



■提出書類について

【必須書類A】※メール提出（ファイル形式：PDF）

提出先メールアドレス：admission@mba.sbi-u.ac.jp

※書類のファイル名は、「書類名（氏名）」としたうえで、提出してください。

(1) 入学願書 兼 入学資格審査票

- ・正面上半身（無帽）、6ヶ月以内に撮影のカラー写真（※）を画像挿入のうえ、ご提出ください。
 - ・「入学資格審査票」については、該当の方のみご記入ください。
 - ・入学願書に記入いただくメールアドレスは、合否発表に使用いたします。
- ※以下に該当し、ご本人であることの判断が難しい場合には、入学願書の再提出をお願いすることがあります。

不鮮明、背景あり、縦横比相違、複数名で映っている、画像に著しく加工を施している等

(2) 小論文

- ・P12に記載されている事項を確認し作成してください。

(3) 大学の卒業証明書等、入学資格要件の確認に必要な書類 ※P10をご確認ください。

- ・各証明書と願書の氏名が一致しない場合は、戸籍抄本を併せて提出してください。
- ・卒業証書・学位記は不可としております。
- ・出願期日までに、卒業証明書または卒業見込証明書が入手できない場合は、大学事務局までご連絡ください。
- ・各証明書及び戸籍抄本の原本はお手元で保管ください。場合によって提出を求めることがあります。

4.出願手続き

【必須書類B】※フォーム入力

(4) サポート制度利用希望確認フォーム

- ・サポート制度の詳細は、本冊子のP.14 以降をご確認ください。
- ・各サポート制度の利用希望の有無に関わらず、提出必須となります。
- ・サポート制度利用希望確認フォームへは、P.8 記載の出願書類一式ダウンロードサイトよりアクセスください。

【その他書類（任意）】※郵送

(5) 推薦状（親族不可・写し不可）

- ・推薦状の提出は任意です。
- ・「推薦者」が封筒に入れて、未開封のまま大学事務局まで郵送いただく必要があります。

郵送先住所：〒106-6021 東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー21階 SBI大学院大学 入試係

【注意事項】

(1)、(2)、(5)の書類は必ず指定フォーマットをご利用ください。

■入学検定料

入学検定料：30,000円

- ・出願期日までに以下の指定口座へお振込みください。なお振込手数料はご負担願います。
- ・海外から送金される際は事前に大学事務局までお問い合わせください。
- ・振込人名義は必ず出願者名にしてください。また、大学事務局管理のため、振込人名義の前に、「101」と入力してください。
- ・一度お支払いされた入学検定料は返金いたしません。
- ・振込票の控え・振込明細等の画面キャプチャはご自身にて保管してください。

銀行名 : 住信SBIネット銀行 (0038)
 支店名 : 法人第一支店 (106)
 科目 : 普通預金
 口座番号 : 1002143
 口座名義 : 学校法人SBI大学
 フリガナ : ガク) エスビーアイダイガク

4.出願手続き

■入学資格要件の確認に必要な書類

入学資格要件	必要書類
1. 大学を卒業した者	大学の卒業証明書 または 卒業見込証明書（※1） （最終学歴が修士課程や博士課程の場合も、大学の卒業証明書とする）
2. 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者	大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与証明書
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者	修了証明書（※2）
4. 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者	修了証明書（※2）
5. 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者	修了証明書
6. 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者	修了証明書＋学位取得証明書（※2）
7. 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者	修了証明書
8. 旧制学校等を修了した者	修了証明書
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者	修了証明書
10. 本学において個別の入学資格審査により認めた22歳以上の者 i. 4年制大学を卒業したことの証明書が提出できない方で、日本の大学院を修了している場合 ii. その他（学歴が大学卒業未満の者等）	i) 入学資格審査票＋日本の大学院の修了証明書 ii) 入学資格審査票＋最終学歴の卒業証明書

※1 「卒業見込証明書」をご提出された方は、卒業確定後、「卒業証明書」のご提出が必要となります。

※2 原則、日本語または英語の証明書の提出を必須とします。該当の大学等でいずれも発行できない場合はご相談ください。

※2 中国の大学を卒業された方は、CHSI（中国高等教育学生信息网）を提出してください。

※2 提出された書類が資格要件に適合しているか否かは、必要に応じて大学事務局が該当国の大使館等の関係機関に確認を行う場合があります。

4.出願手続き

■出願書類チェックリスト

出願書類のご準備にあたり、ご自身の最終学歴や制度利用に合わせて、該当書類のご準備をお願いします。

チェック欄	出願に必要なもの	提出形式	4年生大学卒業以上の方		4年制大学卒業見込みの方	4年制大学卒業資格をお持ちでない方	提携推薦校の方
			社会人としての就業経験が3年以上の方	社会人としての就業経験が3年未満の方			
	入学資格審査票 (入学願書に付属) ※1	PDF	—	●	●	●	—
	入学願書 (顔写真貼付)	PDF	●	●	●	●	●
	小論文	PDF	●	●	●	●	●
	卒業証明書 ※2	PDF	●	●	卒業見込証明書	●	卒業証明書 (卒業生) 卒業見込証明書 (在校生)
	サポート制度利用希望確認フォーム回答	フォーム	●	●	●	●	●
	推薦状	郵送/ PDF	任意 (郵送必須)	任意 (郵送必須)	任意 (郵送必須)	任意 (郵送必須)	データ提出
	戸籍抄本 (該当者のみ)	PDF	各証明書と願書の氏名が一致しない場合				
	入学検定料 (3万円)	銀行振込	●	●	●	●	●

※1. Pre-MBAコース、MBA単科コース、グローバル・ビジネス・プログラムで既に「入学資格審査」を通過している場合は不要です。

※2. P.10で自身の入学資格要件を確認し、該当する必要書類をご提出ください。

「授業料減免制度」利用者は以下の内容も参照ください。

チェック欄	必要書類	提出形式	対象の減免制度	提携推薦校の方
	出願時前年所得額の証明資料の写し	PDF	(1) 成績優秀かつ一定所得以下の方に対する授業料減免 (4) 外国籍かつ一定所得以下の方に対する授業料減免	提携推薦校の優待制度をご利用の場合は「授業料減免制度」をご利用になれません。
	勤務先が発行する証明書 または 公的機関が発行する証明書の写し	PDF	(2) ライフステージの変化に対する授業料減免	
	戸籍謄本の写し	PDF	(3) シングルペアレントに対する授業料減免	
	在留カードの写し	PDF	(4) 外国籍かつ一定所得以下の方に対する授業料減免	

5.小論文テーマ

■論文テーマ

以下のテーマに対して小論文を作成してください。

小論文は、必ず出願者本人が作成してください。他者により作成されたことが判明した場合は、合格及び入学許可を取り消します。

	小論文のテーマ
問1	<p>これからの10～20年で、社会にはどのような重要な変化が訪れるとあなたは考えますか。たとえば、AIの進展、気候変動への対応、人口減少と高齢化、働き方の変化、国際秩序の再編など、さまざまな変化が予測されます。あなたが最も注目すべきと考える変化を一つ挙げ、その背景や社会への影響について述べてください。</p> <p>また、そのような未来に向けて、あなたはキャリアや本学での学修を通じてどのような準備を行い、どのような価値を社会に提供していきたいと考えているかを述べてください。</p> <p>あわせて、自身のどのような強みを活かし、どのような能力を今後伸ばしていきたいかについても具体的に述べてください。</p> <p>(1,200 字以内)</p>
問2	<p>A. 過去3年間の仕事上でのあなたの一番の成功体験と、その成功要因について説明してください。</p> <p>B. 過去3年間での仕事や学習上のあなたの一番大きな失敗と、その経験から何をどう学んだかについて説明してください。</p> <p>(A.B.各600字程度、合計1,200 字以内)</p>

■論文作成要領

- ・問1と問2の各ページには、氏名をページ上部に記載してください。
- ・問1と問2ともに、字数は1,200字以内とし、それぞれA4サイズの1ページに収めてください。
- ・所定の小論文フォーマット（Word）を使用し、作成してください。

以下のURLもしくはQRコードより「願書請求」をおこない、大学事務局よりご案内する出願書類一式ダウンロードサイトより、小論文フォーマット等の出願書類一式を取得してください。

»『SBI大学院大学WEBサイト』→『願書請求』
https://www.sbi-u.ac.jp/request_application



6.学費

■学費一覧

合格発表日に「入金連絡票」をお送りしますので、詳細をご確認の上、お振込みをお願いします。
振込手数料は各自ご負担ください。なお、ご本人の名義以外の口座から振り込まれる場合や、領収書の発行(下記参照)を希望される場合には、事前に大学事務局 (admission@mba.sbi-u.ac.jp) までご連絡ください。

	1年次	2年次
入学金	100,000円	—
授業料	1,200,000円 (半期ごと600,000円) ※	1,200,000円 (半期ごと600,000円) ※
IT・教材費	60,000円 (半期ごと30,000円) ※	60,000円 (半期ごと30,000円) ※
合計	1,360,000円 (半期:730,000円/630,000円) ※	1,260,000円 (半期:630,000円/630,000円) ※

※ 授業料は各年次の金額を学期ごと2回に分けてお支払いいただきます。

■IT・教材費

IT・教材費とは授業運営にかかわる費用です。

長期履修制度を利用する場合、IT・教材費（年間 6万円/半期ごと3万円）が追加で発生します。

2026年度秋学期（2026年10月）以降に入学される皆様を対象に、授業料およびIT教材費を改定いたします。

くわしくはこちら

»『SBI大学院大学WEBサイト』→『学費』

<https://www.sbi-u.ac.jp/appli#b-287488>



【領収書の発行】

発行をご希望の場合は発行方法（PDFまたは郵送）及び以下該当の情報をご連絡ください。

- ・ PDFの場合：宛名
- ・ 郵送の場合：宛名、郵送先住所

ただし、専門実践教育訓練給付金の申請手続き用の領収書につきましては、手続きが必要な時期になりましたら、事務局より郵送にて発行しますので、事前のご依頼は不要です。

【入学辞退に伴うご返金について】

学費の入金後に入学辞退をご希望された場合は、授業料に限りご返金させていただきます。

ご事情に関わらず入学金、IT・教材費のご返金は致しかねますのでご了承ください。

なお、入学辞退のご連絡は、下記の期日までに大学事務局まで、お申し出ください。

- ・ 春学期入学の場合：3月1日まで
- ・ 秋学期入学の場合：9月1日まで

上記の期日以降のご返金、及び上記に関わらず領収書発行後の入学辞退・返金は致しかねますのでご了承ください。

7.サポート制度

本学では以下のサポート制度を設けております。各制度の詳細については該当ページの説明をご確認ください。
また、各制度の利用希望について、出願時に「サポート制度利用希望確認フォーム」よりご回答ください。

- a. 入学金免除制度
- b. 授業料減免制度
- c. 長期履修制度
- d. 奨学金
- e. 教育ローン
- f. 専門実践教育訓練給付金
- g. 既修得単位認定制度

サポート制度の利用申し込み期日は、制度によって異なりますのでご注意ください。
各制度の詳細についてはSBI大学院大学のWEBサイトをご確認いただくか、大学事務局までお問い合わせください。

a. 入学金免除制度

1次募集期間で出願した合格者は入学金100,000円が全額免除となります。

	1次募集	2次募集
出願期日	11月16日	1月21日
入学金	全額免除	100,000円

※MBA本科コース入学の直前期にPre-MBAコースを受講されている方は、入学金が全額減免されます。

7. サポート制度

b. 授業料減免制度

【種類】

本学で実施している授業料減免制度は以下のとおりです。

- (1) 成績優秀かつ一定所得以下の方に対する授業料減免
- (2) ライフステージの変化に対する授業料減免
- (3) シングルペアレントに対する授業料減免
- (4) 外国籍かつ一定所得以下の方に対する授業料減免

【減免額】

1学期目の授業料から1/3にあたる20万円が減免されます。

※早期出願（1次募集により入学した方）による入学金減免と授業料減免制度は併用可能です。

※授業料の減免制度を複数併用することはできません。

※学期ごとに成績判定(GPA3.2以上)、および各種必要書類をご提出いただき、内容に基づいて減免措置継続可否について判定します。

【例】一般履修の場合

出願時	1年次		2年次	
	1学期	2学期	3学期	4学期
	▲	▲	▲	▲

【入学時判定】
サポート制度利用希望確認
フォームに回答いただきます。
条件を満たしていれば適用
されます。

【学期ごとの判定】
各学期の成績や減免制度ごとの
適用条件を満たしていれば
次学期も減免継続となります。

【制度のご利用について】

授業料減免制度のご利用を希望する場合は、出願時に「サポート制度利用希望確認フォーム」よりご申請ください。

※出願期日以降の受付および申請内容の変更はいたしかねます。

7.サポート制度

■各減免制度の申請条件

(1) 成績優秀かつ一定所得以下の方に対する授業料減免

条件：入学試験の成績が850点以上で、本人を含む生計維持者の前年所得が426万円（給与所得の場合、給与所得控除後の金額）以下の方

[申請時に必要な書類] 出願時前年所得額の証明書類の写し

※ 学期ごとに成績判定をおこないます。また、前年所得が426万円超となる場合は、減免措置は終了となります。

(2) ライフステージの変化に対する授業料減免

条件：

・法律に定められた、産前・産後休業、育児休業および介護休業を取得している方で、入学試験の成績が800点以上の方

・配偶者の転勤等により自身が休業を余儀なくされている方で、入学試験の成績が800点以上の方

※ 授業料の減免を受けようとする学期のうち60 日以上産前・産後休業、育児休業および介護休業を取得している、または取得予定であることが必要です。

[申請時に必要な書類] 勤務先が発行する証明書、または公的機関が発行する証明書類の写し

※ 授業料の減免を受けようとする学期のうち60 日以上休業を取得している、または取得予定であることを証明する書類をご提出ください。

※ 学期ごとに成績判定をおこないます。また、休業期間が上記条件に満たない場合や休業期間が終了している場合は、減免処置は終了となります。

(3) シングルペアレントに対する授業料減免

条件：シングルペアレント(母子家庭の母または父子家庭の父であって、現に児童(18歳未満)を扶養している方)で、入学試験の成績が800点以上の方

[申請時に必要な書類] 戸籍謄本の写し、または独身であることを証明できる書類の写し、および子を扶養していることを証明できる書類の写し

※ 学期ごとに成績判定をおこないます。また、上記基準が終了している場合は、減免処置は終了となります。

(4) 外国籍かつ一定所得以下の方に対する授業料減免

条件：外国籍の方で、本人を含む生計維持者の前年所得が600万円(給与所得の場合、給与所得控除後の金額)以下の方

[申請時に必要な書類] 在留カードの写し、および出願時前年所得額の証明書類の写し

※ 学期ごとに成績判定をおこないます。また、前年所得が600万円超となる場合は、減免措置は終了となります。

【各学期における減免判定について】

学期ごとに成績判定(GPA3.2以上)、および各種必要書類をご提出いただき、内容に基づいて減免措置継続可否について判定します。各減免措置の判定基準を満たさない場合は、授業料の減免措置は終了し、次学期の授業料は通常のコストでのご請求となります。

■授業料減免制度 利用手続きの流れ

(1) 出願時に「サポート制度利用希望確認フォームに回答してください。

(2) 入学審査と併せて学内で減免申請の審査をおこないます。

(3) 選考に合格した場合には、減免制度の審査結果および、減免後の入金連絡票をお送りします。内容を確認し、期日までに学費の納付をお願いします。

7. サポート制度

c. 長期履修制度

■概要

本学では、「長期履修」制度を導入しています。

この制度は、仕事や育児などのやむを得ない事情により学習時間に著しい制約を受け、標準の修業年限である2年間では修了することが困難であるようなときに、2年間を超えて計画的な履修を可能とするものです。1年間の必須取得単位数が軽減されますので、多忙な方でもより履修しやすくなります。

■コース

長期履修制度には、「履修期間1.5倍コース」、「履修期間2倍コース」、「履修期間2.5倍コース」があります。「履修期間1.5倍コース」は通常2年間の在籍期間を1.5倍の3年間で履修するもの、「履修期間2倍コース」は通常の在籍期間の2倍の4年間で履修するもの、「履修期間2.5倍コース」は2.5倍の5年間で履修するものです。

出願時に一般履修、もしくは長期履修制度のコースのいずれかを選択いただきます。

入学後に長期履修制度の利用を申請した場合は、申請したコースに従い、在籍学期数の残り期間を1.5倍、2倍、2.5倍にして履修することになります。

申請に基づき学内での審査を行い、許可された年数を修業年限とします。

■申請時期

(A) 入学時

出願期日までにサポート制度利用希望確認の指定フォームに回答してください。

※出願期日以降の履修期間変更申請は受付しかねますのでご注意ください。

(B) 在学中 4月1日～9月10日、もしくは10月1日～3月10日

学生窓口に履修期間変更申請書をご提出ください。次学期より適用します。

■履修期間の変更について

「1.5倍コース」「2倍コース」「2.5倍コース」間の変更はできません。

入学後のコース変更（「一般履修」「1.5倍コース」間の変更、「一般履修」「2倍コース」間の変更、「一般履修」「2.5倍コース」間の変更）は、1回限り可能です。

各コース変更ができるタイミングは以下のとおりです。

- ・一般履修 ⇄ 1.5倍コース間の変更 2年次進級時のみ申請可能
- ・一般履修 ⇄ 2.5倍コース間の変更 2年次進級時のみ申請可能
- ・一般履修 ⇄ 2倍コースへの変更 いつでも申請可能（申請した次学期より適用）
- ・2倍コース ⇄ 一般履修への変更 1年次2学期・4学期目および2年次2学期目の各終了時に申請可能

7.サポート制度

■履修申請の上限単位数

長期履修を申請した場合、各学期の履修申請単位数の上限については、以下に掲載されている表をご確認ください。
いずれも在学期間全体を通じた履修申請上限単位数は52単位となります。

【各コースの履修申請上限単位数】

コース	年次	1学期目	2学期目	3学期目	4学期目	5学期目	合計
1.5倍 コース	1年次	8単位	9単位	9単位	—	—	26単位
	2年次	8単位	9単位	9単位	—	—	26単位
2倍 コース	1年次	7単位	6単位	6単位	7単位	—	26単位
	2年次	7単位	6単位	6単位	7単位	—	26単位
2.5倍 コース	1年次	5単位	5単位	5単位	5単位	6単位	26単位
	2年次	5単位	5単位	5単位	5単位	6単位	26単位

■授業料

標準修業年限の授業料総額を、長期履修期間で除したものが年間授業料となります。以下に参考資料を掲示しておりますが、減免制度の利用有無により金額が異なります。

入学時に申請される場合、合格通知とともに授業料のご案内をお送りします。また入学後に申請される場合には、履修期間変更申請書提出後に授業料をご連絡します。内容を確認しお振込みください。

【各コースの授業料（授業料減免制度を利用しない場合）】

コース	年次	1学期目	2学期目	3学期目	4学期目	5学期目	合計
1.5倍 コース	1年次	40万円	40万円	40万円	—	—	120万円
	2年次	40万円	40万円	40万円	—	—	120万円
2倍 コース	1年次	30万円	30万円	30万円	30万円	—	120万円
	2年次	30万円	30万円	30万円	30万円	—	120万円
2.5倍 コース	1年次	24万円	24万円	24万円	24万円	24万円	120万円
	2年次	24万円	24万円	24万円	24万円	24万円	120万円

※ 各学期3万円のIT・教材費が別途発生します。

【ご入学時に2.5倍コースを選択される場合の注意事項】

本学では学則にて在学年限を5年と定めており、5年を超えて在学することはできません（休学期間は在学年数に含みません）。ご入学時に2.5倍コースを選択される場合、修業年限と在学年限がともに5年となりますので、万が一2年次5学期目の終了時に修了要件を満たしていない場合であっても、留年して不足単位を取得いただくことはできません。ご注意ください。

7. サポート制度

d. 奨学金

独立行政法人 日本学生支援機構の奨学金をご利用いただけます。利用希望者については、学業成績、家計状況等にて学内選考の上、推薦者を決定します。詳細は、日本学生支援機構公式サイトの奨学金情報をご確認ください。

■奨学金の種類

- ・第一種奨学金（無利子）
- ・第二種奨学金（有利子）

■採用基準

- (1) 大学院における成績が優れ、将来、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を備えて活動することができるものと認められること。
- (2) 大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。
- (3) 1年間の本人の収入と配偶者の定職収入の金額の合計額が、下記の金額以下であること。

※ 申込時にマイナンバーをご提出いただき、本人および配偶者の税情報から「貸与額算定基準額」を算定し、基準の適否を判断致します。基準を上回っていても対象となる場合や下回っていても対象とならない場合があります。

	第一種奨学金	第二種奨学金	第一種・第二種併用
年間の収入	299万円	536万円	284万円

» 『日本学生支援機構WEBサイト』
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/index.html>



e. 教育ローン

本学では以下の教育ローンをご利用いただけます。詳細はSBI大学院大学WEBサイトにてご確認ください。

- ・国の教育ローン（日本政策金融公庫）
- ・SBI大学院大学と提携する、株式会社オリエントコーポレーションの教育ローン
- ・SBI大学院大学と提携する、株式会社ジャックスの教育ローン
- ・その他の各種金融機関の一般向け「教育ローン」

» 『SBI大学院大学WEBサイト』 → 『募集要項・学費』 → 『サポート制度』 → 『その他の制度』 → 『教育ローン』
<https://www.sbi-u.ac.jp/appli#b-287487>



■手続きについて

お手続きはご自身で各金融機関にておこなってください。

7.サポート制度

f. 専門実践教育訓練給付金

SBI大学院大学「経営管理研究科 アントレプレナー専攻」は厚生労働大臣より「専門実践教育訓練」の対象講座として指定されています。

(2023年10月1日～2026年9月30日※2026年10月1日以降も継続申請致します。)

雇用保険の加入期間などの支給要件や本学が規定する受講認定基準を満たし修了されると、最大で128万円の支給が適用されます。

※ 専門実践教育訓練給付金を利用する場合には、長期履修制度はご利用できません。

※ この制度を利用する場合、ハローワークにて、ご自身で受講前申請を行っていただく必要があります。

ハローワークへの申請期日：春学期入学の場合 受講開始日（4月1日）の2週間前
：秋学期入学の場合 受講開始日（10月1日）の2週間前

■指定番号

1310157-2020011-2

■受講前の申請にあたって準備いただく書類

(1) 教育訓練給付金および教育訓練支援給付金受給資格確認票（以下より様式をダウンロードいただけます。）

» ハローワークインターネットサービス

<https://hoken.hellowork.mhlw.go.jp/assist/001000.do?screenId=001000&action=kyoikukunrenshienkyufuLink2>

(2) ジョブカード

(3) マイナンバーカード

(4) 写真2枚（最近のもの 縦3.0cm×横2.5cm）

(5) 振込を希望する金融機関の通帳、またはキャッシュカード

(6) 委任状（代理人申請の場合に限ります）



※ 過去に専門実践教育訓練給付及び特定一般教育訓練給付を受給したことがある場合のみ、上記に加えて「専門実践教育訓練給付及び特定一般教育訓練給付再受給時報告」の提出が必要です。

詳細は、SBI大学院大学WEBサイト、もしくは厚生労働省等のサイト等をご確認いただくか、ハローワークにお問い合わせ下さい。各URL右のQRコードからもアクセスいただけます。

» 『SBI大学院大学WEBサイト』→『募集要項・学費』→『サポート制度』→『その他制度』→『教育訓練給付金』
<https://www.sbi-u.ac.jp/appli/kyuufukin>



» 『厚生労働省 教育訓練給付制度』

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html



7. サポート制度

g. 既修得単位認定制度

本学では、学生が本大学院入学前に他の大学院等において修得した授業科目の単位を、本大学院に入学した後の授業科目の履修により修得したものとして認定するよう、申請を行うことが可能です。（本大学院で科目等履修生として習得した単位の認定については申請不要です。）

■認定可能上限単位数

17単位まで

■申請方法

希望する場合は、出願時に提出する「サポート制度利用希望確認フォーム」で申請希望する旨を回答し、合格後に申請書類の3点を提出してください。申請期日は、合格後に配布する「入学の手引」をご確認ください。科目担当教員、および研究科委員会にて審査し、結果はメールにてご連絡します。

※申請した単位すべてが必ず認定されるものではありません。

■申請書類

- (1) 既修得単位認定申請書
- (2) 他大学院の成績証明書（各自で手配）
- (3) 他大学院で受講した際のシラバス（各自で手配）

※最新版のシラバスではなく、受講した学期のシラバスが必要となるのでご注意ください。

※SBI大学院大学の科目概要については、大学院ホームページでご確認ください。

右記のQRコードからもアクセスいただけます。

» SBI大学院大学科目一覧

<https://www.sbi-u.ac.jp/curriculum>



■申請時の注意事項

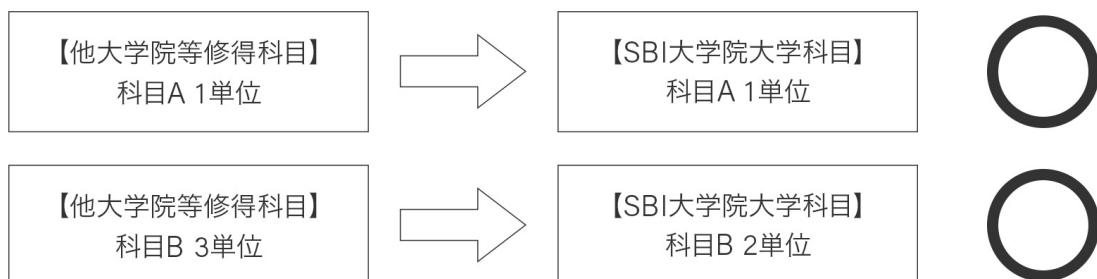
1科目で複数の科目の申請はできません。

次ページの申請可能なケースを確認し、間違いの無いよう申請書を作成してください。

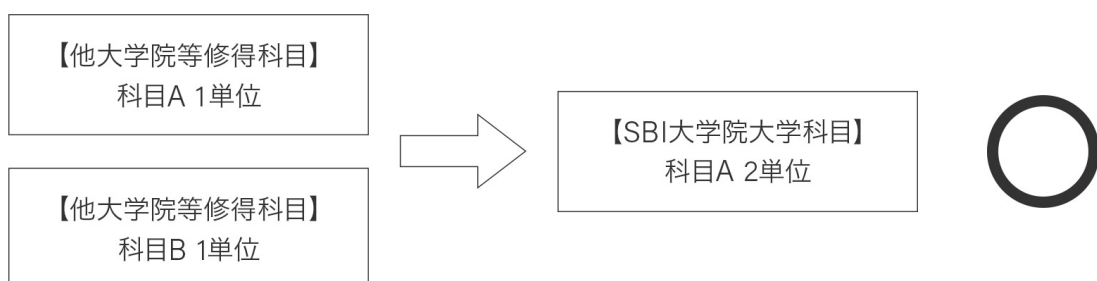
7.サポート制度

■申請可能なケース

他大学院の科目の単位数がSBI大学院大学の科目の単位数以上の場合、申請可能です。

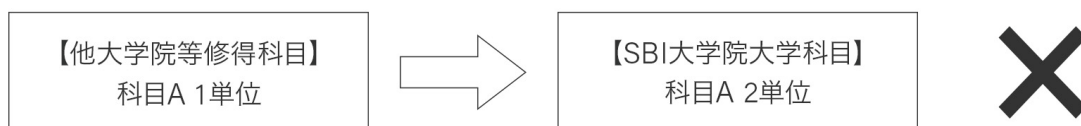


複数の科目の単位数を合計し、一つの科目の申請することは可能です。

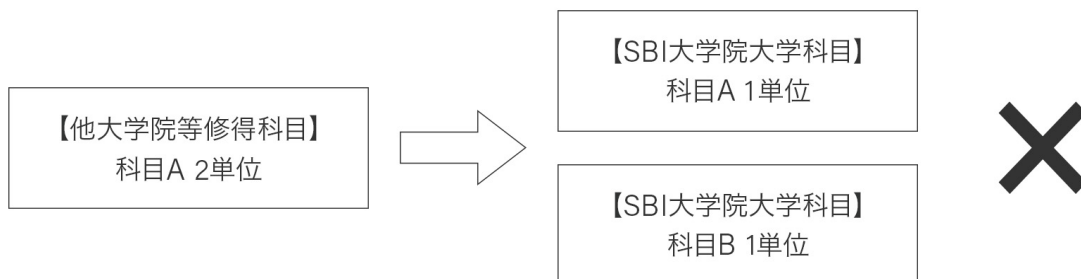


■申請不可能なケース

他大学院の科目の単位数が、SBI大学院大学の科目の単位数より少ない場合は申請できません。



1つの科目の単位数を分割し、複数の科目を申請することはできません。



※申請された科目が、必ず単位認定されるとは限りませんので注意してください。

8.受講に必要なパソコン操作等に関して

本学での授業は、基本的に e ラーニングサイトでの受講となります。

授業やゼミで、レポートの作成、発表資料の作成、各種データ処理等にパソコンを利用します。

本学では、基本的なパソコンスキルは既に身に付けていることを前提に授業を進めています。

パソコンスキルに不安がある方は、入学前に、基本スキルを身に付けていただく必要があります。

次の項目については、利用できることを前提にご受講いただくこととなりますので、必ずご確認のうえ、ご準備ください。

なお、事務局および担当教員は、パソコン操作のサポートは対応しかねますので、ご留意ください。

■ ご受講にあたり必須となるパソコン基本操作

☐ メール送受信（ファイル添付含む）

☐ タイピング、文章入力

☐ ファイル、フォルダ操作・管理

■ Microsoft Office（マイクロソフト・オフィス）デスクトップアプリ

☐ Word（例：レポート・小論文作成）

☐ Excel（例：四則演算、関数の利用、図表の作成）

☐ PowerPoint（例：スライド作成、スライドショーを利用）

※ 授業によっては上記以外の操作が必要となる場合があります。

※ Microsoft Office デスクトップアプリについて、在学中に限り、大学が発行するライセンスでのご利用が可能となります。

■ Web 会議システム

次の2つの Web 会議システムを授業で使用する場合があります。

（どちらを利用するかは授業の特性により教員側で指定します）

☐ Microsoft Teams

☐ Zoom

その他、次項に掲載のシステム要件をよくご確認の上、ご出願ください。

9. システム要件

■ハードウェア要件

- ・CPU：4コア2.5Ghz以上
- ・メモリ：16GB以上を推奨
- ・ハードディスク：

【WindowsPCの場合】

- ・Teamsアプリのインストール時：3GB の使用可能なディスク領域が必要です。
- ・Microsoft365のインストール時：4GB の使用可能なディスク領域が必要です。

【Mac PCの場合】

- ・Teamsアプリのインストール時：1.5 GB の使用可能なディスク領域が必要です。
- ・Microsoft365のインストール時：10 GB の使用可能なディスク領域が必要です。

■ソフトウェア要件

【WindowsPCの場合】

- ・OS：Windows11 [64ビット版]
- ・Webブラウザ：Microsoft Edge、Google Chrome
- ・その他：Adobe Acrobat Reader（最新版）

【MAC PCの場合】

- ・OS：macOS v15.5 Sequoia、macOS v14.3.1 Sonoma、macOS v13.5.1 Ventura
- ・Webブラウザ：Safari、Google Chrome
- ・その他：Adobe Acrobat Reader（最新版）

※Chrome OS (Chromebook) には対応しておりません。

■モバイル端末でのご受講

- ・OS：iOS 18、17、iPadOS 18、17、Android 15.0、14.0、13.0
- ・Webブラウザ：
 - iOSをご利用の場合：Safari
 - Androidをご利用の場合：Google Chrome（標準搭載）

※iPad mini及びiPadProは動作保証対象外です。

■ネットワーク要件

- ・下り:2Mbps以上のインターネット接続
- ・上り:256kbps以上のインターネット接続

※スマートフォンの場合はLTE/4G以上、WiFi環境を推奨

【Web会議システムで授業に参加される場合】

- ・下り:1.8Mbps以上のインターネット接続
- ・上り:2.6Mbps以上のインターネット接続

9.システム要件

■USBカメラ、ヘッドセット要件

【Web会議システムで授業に参加される場合】

- ・USB2.0WebカメラまたはPC内蔵のWebカメラ
- ・ヘッドセットまたはヘッドフォン・イヤフォン及びマイク

※上記パソコンのハードウェア、ソフトウェア要件に適合するもの

■その他

- ・大学事務局との連絡の為、メールを送受信できる環境が必要です。
- ・レポート課題等への対応のためMicrosoft Excel、Microsoft Word、Microsoft PowerPointが必要です。
(在学中に限り、大学から提供されたライセンスでご利用いただけます。)

2025年10月現在（変更となる場合もございます。）

■注意事項

- ・ブラウザのJavaScript、Cookie、SSL(TLS)の設定が有効である必要があります。
- ・セキュリティソフトウェアまたは、アンチウイルスソフトウェアのセキュリティ機能によって当サービスの機能が正しく利用出来ない場合があります。
- ・海外でご利用の場合は、国毎のネットワーク通信やインフラ事情により受講ができない場合がございます。事前にご確認のうえご利用ください。
- ・本サービスは、Web通信が可能な環境でご利用になれますが、社内LANのファイヤーウォールやプロキシサーバーなどにより通信制限されている場合は、本学コンテンツを正常にご受講いただけない場合がございます。この場合は、本サービスで利用しているプラットフォーム（学習管理システムサーバーおよび映像配信サーバー）についてホワイトリストに追加するなど、ネットワーク管理者様とご調整いただく必要があります。

試視聴用の動画を本学WEBサイトにて公開しております。

» 試視聴用の動画



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

MEMO

MEMO

お問い合わせ

SBI大学院大学事務局 平日9:00～18:00

〒106-6021

東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー21階

電話 : 03-6229-1175 FAX : 03-6685-6100

Email : admin@sbi-u.ac.jp

» SBI大学院大学WEBサイト
<https://www.sbi-u.ac.jp/>



 **SBI** Graduate School